

殺菌剤

®は科研製薬(株)の登録商標

ダイアメリットDF[®]

作物の病害防除にメリットあり!

200g包装に規格変更

ねぎ

トマト

なす

適用拡大
アザミウマ類

適用拡大
アザミウマ類

いちご

きゅうり

メロン

トマト
葉かび病

ねぎ
黒斑病

なす
灰色かび病

きゅうり
うどんこ病

メロン
うどんこ病

トマト
灰色かび病

いちご
うどんこ病

なす
すすかび病

きゅうり
褐斑病



ダイアミットDF

©は科研製薬(株)の登録商標

有効成分：イミノクタジンアルベシル酸塩…12.5%
(PRTR-1種30)
ポリオキシシン複合体…15.0%
(ポリオキシシンBとして150,000AmBu/g)
有効年限：4年
性状：褐色細粒及び微粒
包装規格：200g×40袋/箱

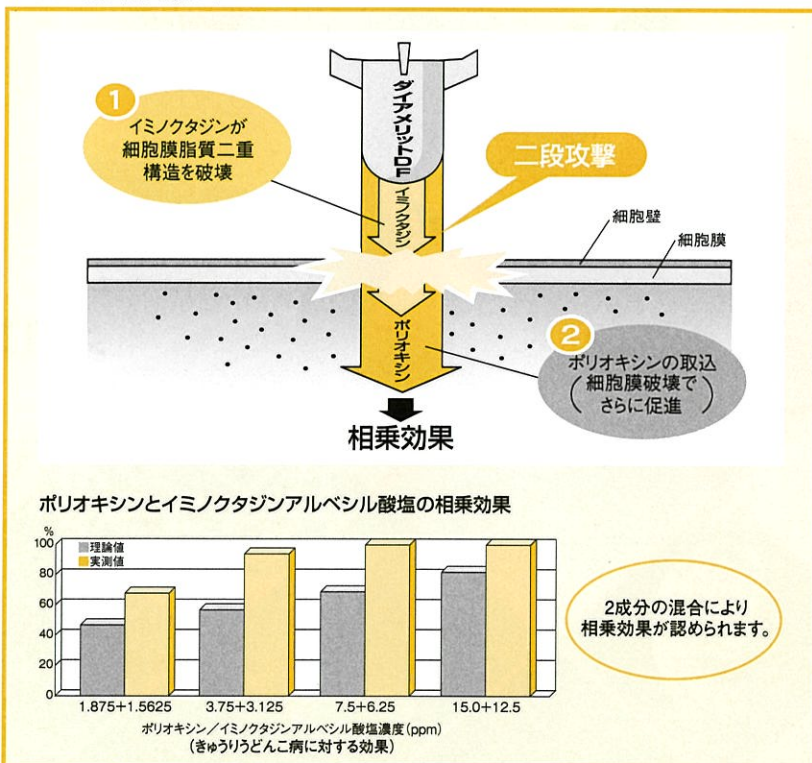
◆◆◆ 特長

- 1.独自の作用性を有するポリオキシシンとイミノクタジンとの混合により、幅広い糸状菌病害(うどんこ病・灰色かび病等)に効果があります。
- 2.両有効成分の組合せには相乗効果が認められています。
- 3.各種薬剤耐性菌(EBI剤、ストロビリン系等)に対しても高い効果が期待できます。
- 4.粉立ちのないDF製剤なので、粉塵による曝露が軽減されます。

◆◆◆ 適用病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	イミノクタジンを含む農薬の総使用回数	ポリオキシシンを含む農薬の総使用回数	使用方法		
きゅうり	うどんこ病 菌核病	1000~1500	100~300 ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	7回以内	2回以内	散布		
	灰色かび病 褐斑病 炭疽病	1000								
いちご	うどんこ病	2000		育苗期(定植前)	1回	10回以内(育苗期は5回以内、本圃では5回以内)				
				収穫開始14日前まで	3回以内					
トマト	灰色かび病 すすかび病 うどんこ病 葉かび病 菌核病 アザミウマ類	1500		収穫前日まで	3回以内	3回以内	3回以内		3回以内	
	なす	灰色かび病 すすかび病 菌核病								1000~1500
		うどんこ病								1500
		アザミウマ類								1000
メロン	うどんこ病 つる枯病	1500		5回以内	5回以内	5回以内 (塗布は1回以内)				
ねぎ	さび病 黒斑病			収穫30日前まで	3回以内	3回以内	3回以内			

◆◆◆ 相乗効果



⚠️ 効果・薬害等の注意

- 散布液調製の際はよく攪拌してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤はイミノクタジンを含む農薬であるので、他のイミノクタジンを含む農薬の使用回数と合わせ、作物ごとの総使用回数の範囲内で使用してください。
- メロンに使用する場合、交配2~3日前から交配2週間後までの効果の時期には、薬害を生じるおそれがあるので、この時期の散布はさけてください。また、若葉への散布や高温時の散布では、薬害を生じることがあるので注意してください。
- ばらに対して薬害を生じるので、かからないように注意して散布してください。
- 蚕に対して毒性があるので、桑にかからないように注意して散布してください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

⚠️ 安全使用上の注意

- 散布液調製時には保護眼鏡を着用し、薬剤が眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
 - 散布時は保護クリームをつけ、農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。
 - 作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをして衣服を換えてください。
 - 作業時に着用していた衣服などは他と分けて洗濯してください。
 - かぶれやすい人は作業に従事しないようにし、施用した作物などに触れないでください。
 - 夏期高温時の使用をさけてください。
 - 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収してください。
 - 移送取扱いは、丁寧にしてください。
- 魚毒性…使用残りの薬液が生じないように調製し、使いきってください。散布器具・容器の洗浄水は河川などに流さないでください。また、空容器、空袋などは水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保 管…密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は平成29年8月末現在の知見に基づいて作成されております。



科研製薬株式会社
東京都文京区本駒込2丁目28-8